

- 問1 福岡県の工業は、かつては北九州工業地帯を中心とした鉄鋼業や化学工業などの重化学工業が盛んでしたが、1970年代の石油危機以降、産業構造に大きな変化が見られました。この変化の内容と背景について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2016年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 石油危機後の不況をきっかけに、従来の沿岸部における重化学工業から、広い用地が確保しやすい内陸部や県東部を中心とした自動車工業へと主力産業が移行した。 | 2. 環境問題への対策として沿岸部の工場をすべて閉鎖し、福岡市を中心とした商業と観光業のみに特化する政策をとったことで、工業出荷額は減少傾向にある。 | 3. 1980年以降、製造業が県外の愛知県や神奈川県へ流出したため、工業地帯を縮小し、九州地方の特産品を活かした農業中心の産業構造へと転換した。 | 4. 石油危機を契機に北九州工業地帯の鉄鋼業をさらに強化し、海外からの原料輸入に頼らない自給自足の体制を整えることで、製造品出荷額を維持した。 |
|---|--|--|---|
- 問2 阿蘇山周辺から熊本県南部にかけての自然景観と、人々の生活や産業の関わりについて述べた文として最も適切なものはどれですか。 (2025年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 年間を通じて降水量が少なく乾燥しやすいため、平野部には「ため池」が各地に点在している。 | 2. 火山群の周辺には多くの温泉が点在し、国立公園としての景観を活かした観光業が盛んである。 | 3. 広大な平野部では、土砂の堆積によって形成された干拓地を利用した大規模な稲作が行われている。 | 4. 日本海側の気候の影響を強く受けるため、冬季には季節風による大量の降雪が見られる。 |
|--|--|--|---|
- 問3 九州地方の北部に位置し、九州地方において最も人口が多い県の県庁所在地である都市として正しいものを、次のうちから選びなさい。 (2024年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|---------|--------|---------|
| 1. 福岡市 | 2. 鹿児島市 | 3. 熊本市 | 4. 北九州市 |
|--------|---------|--------|---------|
- 問4 九州地方南部に位置する宮崎県の農業的特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。農産物産出額の内訳や気候条件に着目して答えなさい。 (2023年 長崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 瀬戸内の温暖な気候を活かし、ブドウやモモなどの「果樹」の産出額が全国でもトップクラスである。 | 2. 広大な平野を活用した稲作が中心であり、農産物産出額の大部分を「米」が占めている。 | 3. 冷涼な気候を利用した「抑制栽培」が盛んで、夏から秋にかけてキャベツやレタスを都市部へ出荷している。 | 4. 温暖な気候を活かした畜産業が非常に盛んであり、県の農産物産出額のうち「畜産」が占める割合が約半分に達している。 |
|---|---|--|--|
- 問5 九州地方南部に広がるシラス台地と呼ばれる地形において、その土地の性質を活かして行われている農業の特色として、最も適切な説明はどれですか。 (2026年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|-------------------------------------|
| 1. 水はけが良すぎる土地条件を活かし、肉用牛や豚などの飼育を中心とした畜産が行われている。 | 2. 都市への近さを活かして、乳牛を飼育し生乳を出荷する酪農が最も盛んである。 | 3. 冬でも温暖な気候を利用して、ピーマンや促成栽培による野菜作りが中心となっている。 | 4. 平坦な大平原を利用して、機械化された大規模な稲作が行われている。 |
|--|---|---|-------------------------------------|
- 問6 九州地方の長崎県は、その面積が約4,131平方キロメートルで全国37位と小さい部類に入りますが、海岸線の長さは約4,183キロメートルに達し、北海道に次いで全国2位となっています。このように、面積に対して海岸線が非常に長くなっている理由として、最も適切な地形的特徴を選びなさい。 (2022年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------------------|------------------------------------|------------------------------|----------------------------------|
| 1. 海岸線がなだらかで、広大な平地が海沿いに広がっているため。 | 2. 半島がほとんど存在せず、県全体が円形に近い形状をしているため。 | 3. 島が非常に多く、海岸線が複雑に入り組んでいるため。 | 4. 大規模な干拓事業が行われ、直線的な海岸線が延びているため。 |
|----------------------------------|------------------------------------|------------------------------|----------------------------------|
- 問7 九州地方に位置するある県について、その統計データを見ると、面積は約4132平方キロメートルであるのに対し、海岸線の延長が4183キロメートルと極めて長く、全国でもトップクラスの長さとなっています。また、農業ではジャガイモの生産や畜産が盛んであるこの県はどこですか。 (2020年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|---------|--------|--------|
| 1. 新潟県 | 2. 神奈川県 | 3. 長崎県 | 4. 福岡県 |
|--------|---------|--------|--------|
- 問8 九州地方南部の鹿児島県から宮崎県にかけて広がる、過去の巨大な火山活動による噴出物が厚く積み重なって形成された広大な台地を何と呼びますか。 (2019年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|----------|---------|
| 1. 甲府盆地 | 2. 筑紫平野 | 3. シラス台地 | 4. カルデラ |
|---------|---------|----------|---------|
- 問9 近年、持続可能な発展を目的として注目されている「エコツーリズム」の基本的な考え方や取り組みとして、最も適切なものはどれですか。 (2025年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 地域の生態系や自然環境を保全し、その価値を損なわない範囲で体験や学習の場を提供することで、環境保護と観光を両立させる。 | 2. 自然環境を完全に手つかずの状態に残すために、観光客の立ち入りを厳格に制限し、学術調査以外の目的での利用を禁止する。 | 3. 交通網の整備や大規模な宿泊施設の建設を優先し、短期間にできるだけ多くの観光客を呼び込んで経済効果を高める。 | 4. 農村や山村に滞在して農業体験や地元の人々との交流を楽しむことで、過疎化が進む地域の活性化を目指す。 |
|--|--|--|--|
- 問10 宮崎県などで盛んな、ビニールハウスなどの施設を用いて作物の成長を早める「促成栽培」において、冬から春にかけての時期に出荷を集中させる主な理由として最も適切なものはどれですか。 (2020年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 冬の寒さを利用して作物の品質を向上させ、他の農産物との差別化を図るため | 2. 他地域からの入荷量が多く市場価格が安定している時期に供給し、販売量を増やすため | 3. 他地域からの入荷量が少なく市場価格が高い時期に供給し、農家の利益を高めるため | 4. 春先の害虫被害を避けるために、収穫時期をあえて市場の需要が低い時期にずらすため |
|--|--|---|--|
- 問11 日本の国土を大きく分ける七大地方区分において、宮崎県は福岡県や鹿児島県などとともに、ある一つの広域的なまとまりの中に分類されています。この宮崎県が属する地方区分名を答えなさい。 (2025年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|------------|---------|
| 1. 中部地方 | 2. 九州地方 | 3. 中国・四国地方 | 4. 近畿地方 |
|---------|---------|------------|---------|
- 問12 鹿児島県の南方に位置し、人口約3万人のある島に関する統計資料において、「日本最大のロケット打ち上げ施設（宇宙センター）があり、宇宙開発関連の観光が行われている」「農業ではサトウキビの生産が盛んである」と説明されている島はどこですか。 (2019年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|---------|--------|--------|
| 1. 屋久島 | 2. 奄美大島 | 3. 種子島 | 4. 岐岐島 |
|--------|---------|--------|--------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 石油危機後の不況をきっかけに、従来の沿岸部における重化学工業から、広い用地が確保しやすい内陸部や県東部を中心とした自動車工業へと主力産業が移行した。	福岡県では、官営八幡製鉄所の操業以来、北九州市の沿岸部を中心に鉄鋼業などの重化学工業が発展してきました。しかし、1970年代の石油危機による不況を境に、産業構造の転換が進みました。広大な用地や労働力を求めて、内陸部や県東部に自動車工場が進出したことで、加工組立型の工業が成長し、県全体の産業を支える新たな柱となりました。
問2	答え 2 火山群の周辺には多くの温泉が点在し、国立公園としての景観を活かした観光業が盛んである。	阿蘇山周辺は火山活動の影響により、多くの温泉地が形成されており、阿蘇くじゅう国立公園として観光資源になっています。香川県などで見られる「ため池」や、北陸地方などで見られる「日本海側の降雪」は熊本県の特徴とは一致しません。また、干拓は有明海沿岸で見られますが、県全体の自然環境の説明としては火山の恩恵である温泉や景観がより適当です。
問3	答え 1 福岡市	九州地方の北部に位置する福岡市は、福岡県の県庁所在地です。福岡県は九州地方で最大の人口を抱える県であり、その中心都市である福岡市は、商業やサービス業が高度に集積した地方中枢都市として発展しています。
問4	答え 4 温暖な気候を活かした畜産業が非常に盛んであり、県の農産物産出額のうち「畜産」が占める割合が約半分に達している。	宮崎県は、鹿児島県とともに九州南部（南九州）を代表する畜産地帯です。肉用牛、豚、鶏などの飼育が非常に盛んで、農産物産出額における畜産の割合が極めて高いのが特徴です。また、冬でも温暖な気候を利用したビニールハウスによる野菜の「促成栽培」も盛んですが、米を中心とするのは福井県、果樹が目立つのは岡山県、冷涼な気候を活かした抑制栽培は岩手県などの東北や長野県の特徴であるため、これらと区別する必要があります。
問5	答え 1 水はけが良すぎる土地条件を活かし、肉用牛や豚などの飼育を中心とした畜産が行われている。	シラス台地は火山噴出物が堆積してできた地形で、水が地下に浸透しやすいため水不足になりやすく、古くから稲作が困難な地域でした。そのため、厳しい土地条件でも可能な畑作や、広大な土地を利用した肉用牛・豚の飼育といった畜産が発展し、現在では九州地方の農業産出額の大きな柱となっています。
問6	答え 3 島が非常に多く、海岸線が複雑に入り組んでいるため。	長崎県は、五島列島や壱岐、対馬など、全国で最も多い数の島々を有している県です。また、本土部分についてもリアス海岸に代表されるような複雑に屈曲した入り江や、複数の大きな半島が突き出しているため、面積が小さい割に海岸線の総延長が極めて長くなるという特徴を持っています。これは、九州地方の自然環境を理解する上で重要なポイントです。
問7	答え 3 長崎県	九州地方北西部に位置するこの県は、五島列島や対馬、壱岐など、日本で最も多いとされる多くの島々を抱えています。そのため、県の面積に対して海岸線の長さが非常に長くなっているのが大きな特徴です。平地が少ない地形を活かし、段々畑でのジャガイモ栽培や、肉用牛の生産といった畜産業も盛んに行われています。
問8	答え 3 シラス台地	九州地方南部には、過去の火山活動に由来する火砕流堆積物が広範囲に分布しています。この白っぽい砂状の土壌からなる台地は、水はけが非常に良く水持ちが悪いため、かつては稲作に不向きな土地とされてきました。そのため、現在でもサツマイモや茶などの畑作、あるいは大規模な畜産が盛んな地域となっています。
問9	答え 1 地域の生態系や自然環境を保全し、その価値を損なわない範囲で体験や学習の場を提供することで、環境保護と観光を両立させる。	エコツーリズムは、自然をただの消費財とするのではなく、保護すべき対象として扱いながら、その価値を正しく理解してもらうことで地域を維持していく取り組みです。農村体験を主とするグリーンツーリズムや、大量の観光客を受け入れるマスツーリズムとは、その目的や手法が異なります。
問10	答え 3 他地域からの入荷量が少なく市場価格が高い時期に供給し、農家の利益を高めるため	宮崎県のような温暖な地域では、その気候条件を活かして他の地域が生産できない冬から春にかけて作物を栽培します。市場全体の入荷量が少ない時期に出荷することで、需要と供給のバランスにより価格が高騰するため、通常よりも高い収益を得ることが可能になります。このように出荷時期を調整して経済的利点を得ることが、促成栽培の大きな目的です。
問11	答え 2 九州地方	日本の七大大区分（北海道、東北、関東、中部、近畿、中国・四国、九州）において、宮崎県は九州地方に分類されます。九州地方は九州本島の7県（福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島）と沖縄県から構成されています。地理的な位置や行政・経済的な結びつきに基づき、このように区分されています。
問12	答え 3 種子島	鹿児島県の南方に位置する種子島は、島全域に平坦な丘陵が広がっているのが特徴です。この地形を活かして、日本最大のロケット打ち上げ施設である種子島宇宙センターが設置されており、宇宙開発は島の重要な観光資源にもなっています。また、温暖な気候を利用したサトウキビ栽培も島の主要な産業の一つです。